

委員会活動をお知らせします

総務

常任委員会

所管事務調査 『空き家バンクに関する調査』 =10月20日開催=

担当課長より、制度の概要、登録実績、空き家バンク利活用事業補助金などの説明を受け、質疑応答を行いました。

Q 空き家バンクの登録事業者と所有者の契約について、市は関与しないのか。

A 市は契約について関与していません。

第4回定例会中の審査 =12月7日開催=

定例会で付託された、条例の一部改正（2件）、協定の締結（1件）の審査を行いました。

◆ 北斗市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

=原案可決とすべきものと決定=

令和6年2月1日から開始する印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスに伴い、コンビニエンスストア等で印鑑登録証明書の交付を受けるために必要な規定を整備し、市の窓口で印鑑登録証を持参しなくてもマイナンバーカードを持参して、本人に限り印鑑登録証明書の交付を受けることを可能とすること及び印鑑登録証明書の性別欄の削除などの一部改正です。

Q 全国どこのコンビニでも利用可能なのか。

A マルチコピー機がある店舗であれば、全国どこでも利用可能です。

◆ 北斗市空家等の適切な管理に関する条例の一部改正について =原案可決とすべきものと決定=

空き家等の所有者は、当該空き家の適切な管理の責務に加え、市が実施する空き家に関する施策に協力する責務を規定すること及び特定空家等になるおそれのある空き家を管理不全空家等と認定し、特定空家に該当することとなることを防止するために、市が行う措置等について規定するための一部改正です。

Q 管理不全空家に認定された家屋は、住宅用地特例による固定資産税の軽減措置が適用されなくなるのか。

A 認定されたことで適用されなくなるのではなく、認定後、指導しても改善されずに悪化した場合は勧告し、勧告をされた場合は、固定資産税の軽減措置が適用されなくなります。

◆ 定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について =原案可決とすべきものと決定=

函館市と渡島、檜山管内の各市、町が相互に役割を分担し、連携を図りながら、住民が安心して暮らせる定住自立圏を形成するため、函館市との間で締結した「定住自立圏の形成に関する協定」の一部を変更しようとする協定の締結です。

Q 協定書中の医療従事者の確保を要するために安定的な医療提供体制の「維持を図る」の文言を「確保する」と改めた理由は。

A 医療介護の連携支援センター運営において、医療と介護の連携の推進を行う体制を確保していく意味合いを強めるということで文言を改めています。

○委員会視察研修 10月31日から11月2日まで、静岡県三島市、岩手県一関市において「防災対策」、「移住定住促進事業」について行政視察を行いました。



総務常任委員会のようす

文教厚生

常任委員会

所管事務調査 『中学校の部活動に関する調査』 =10月19日開催=

担当課長より、中学校の部活動の状況や部活動の地域移行などの説明を受け、質疑応答を行いました。

Q 部活動を地域移行するための今後の課題にある「地域移行が困難な部活動の対応」とは、どのような部活動なのか。

A 地域の受け皿となる指導者が確保できない部活動を想定しています。

第4回定例会中の審査 =12月8日開催=

定例会で付託された、条例の一部改正（2件）の審査を行いました。

◆ 北斗市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正について =原案可決とすべきものと決定=

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部が改正されたことによる引用条項のずれなどの改正を行うおとするための一部改正です。

Q 市内に認定こども園はいくつあるのか。

A 七重浜こども園と浜分こども園の2園です。

◆ 北斗市国民健康保険税条例の一部改正について =原案可決とすべきものと決定=

出産する予定または出産した被保険者に係る産前産後期間の所得割額及び均等割額について、単胎妊娠の場合は出産予定月の前月から出産予定月の翌々月まで、多胎妊娠の場合は、出産予定月の3カ月前から出産予定月の翌々月までの期間に係る分を減額するための一部改正です。

○委員会視察研修 11月7日から9日まで、茨城県つくば市、千葉県市川市において「部活動の地域移行」、「健康寿命日本一への取組み」について行政視察を行いました。



浜分こども園

産業建設

常任委員会

所管事務調査『ワイン振興に関する調査』 =10月23日開催=

担当課長より、市が行っているワイン産業への支援について、市内のワイン生産者などの説明を受け、現地調査の後、質疑応答を行いました。

Q 近隣の農家が栽培したブドウの提供を受けてワインを作る予定はあるか。

A 品種や栽培方法にもよりますが、大野農業高校で作っているナイアガラという品種が欲しいという生産者もいるので、地元で作ったブドウを今後受け入れる余地はあるかと思えます。

第4回定例会中の審査 =12月11日開催=

定例会で付託された、条例の一部改正（1件）の審査を行いました。

◆ 北斗市営住宅条例の一部改正について

=原案可決とすべきものと決定=

市営住宅中野通団地A棟及びB棟の高齢者世帯向け住宅に生活の手助けや助言等を行う目的で生活援助人を配置していますが、近年の介護サービスの充実により当初の目的が達成されたことから、令和5年度末をもって生活援助人を廃止するための一部改正です。

○委員会視察研修 10月30日から11月1日まで、静岡県伊豆の国市、岩手県紫波郡紫波町「オガール」において「ニューファーマーへの支援制度」、「循環型まちづくり」について行政視察を行いました。



ワイナリーの現地調査のようす

議会

運営委員会

・10月11日に委員会を開催し、議会だより（No.77）の監修についての協議を行いました。

・10月27日に委員会を開催し、第3回臨時会の議会運営（会期日程等）に関する協議を行い、会期を11月10日の1日間としました。

・11月20日に委員会を開催し、第4回臨時会の議会運営（会期日程等）に関する協議を行い、会期を11月28日の1日間としました。

・11月27日に委員会を開催し、第4回定例会の議会運営（会期日程等）について協議を行い、会期を12月5日から12月12日までの8日間としました。

・12月5日、6日に委員会を開催し、第4回定例会の議会運営（会期日程等）について協議しました。

・12月12日に議会ICT化の検討ワーキンググループ会議を開催し、今後の進め方について協議しました。



○委員会視察研修 11月14日から16日まで、静岡県菊川市、愛知県知立市において「議会報告会」、「政策討論会」、「議会改革の取り組み」、「議会ICT化」について行政視察を行いました。

議会の活性化等に関する調査特別委員会

=11月28日開催=

11月28日に委員会を開催し、検討項目及び今後の委員会の進め方についての協議を行いました。

その他の会議など（市議会）

■会派代表者会議

12月5日、北斗市役所で開かれ、令和6年度北海道市議会議長会道南支部議員研修会の開催などについて協議をしました。

■全員協議会

12月6日、北斗市役所で開かれ、閉会中における正副議長の公務活動、一部事務組合議会・広域連合議会の概要、常任委員会の所管事務調査及び特別委員会調査概要、議員視察研修について報告されました。



道南支部議員研修会のようす

■北海道市議会議長会道南支部議員研修会

10月12日、伊達市で開催され、17名の議員が参加しました。

一部事務組合・広域連合議会の動き

■南渡島消防事務組合議会

11月28日、令和5年第3回定例会が南渡島消防事務組合消防本部で開かれ、令和5年度一般会計補正予算、条例の一部改正（2件）が審議され、可決されました。

■南渡島衛生施設組合議会

10月4日、令和5年第2回定例会が南渡島衛生施設組合で開かれ、規約の変更協議（1件）、令和4年度一般会計決算認定が審議され、可決・認定されました。

■函館湾流域下水道事務組合議会

10月25日から27日まで大阪市下水道科学館（大阪市）、中央水みらいセンター（茨木市）において、下水道事業のPRについて及び太陽光発電システム、下水道汚泥の建設資材化について視察を行いました。

11月27日、令和5年第2回定例会が函館市役所で開かれ、議席の一部変更及び指定、令和5年度一般会計補正予算、条例の改正（1件）、公平委員の選任同意、令和4年度一般会計決算認定、令和4年度資金不足比率の報告が審議され、可決・認定等されました。

■函館圏公立大学広域連合議会

11月27日、令和5年第2回定例会が函館市役所で開かれ、令和5年度一般会計補正予算、公平委員の選任同意、令和4年度一般会計決算認定が審議され、可決・認定等されました。

■渡島廃棄物処理広域連合議会

10月30日、令和5年第2回定例会が渡島廃棄物処理広域連合で開かれ、議席の指定、議会運営委員の選任、副広域連合長の選任同意、令和5年度一般会計補正予算、規約の変更（1件）、令和4年度一般会計決算認定が審議され、可決・認定等されました。